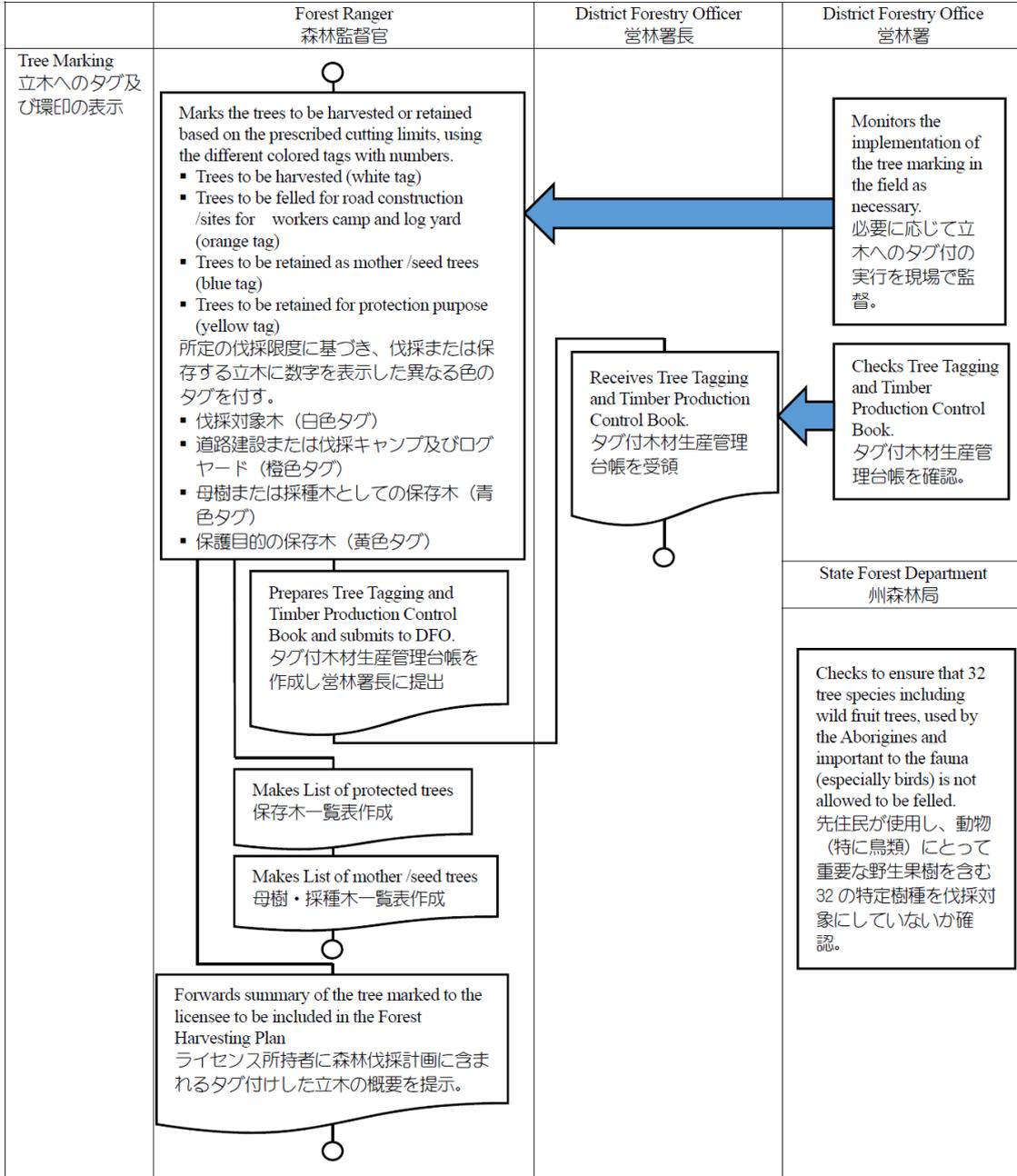


Tree Marking	立木へのタグ及び環印の表示
Sources of Timber: PF (excluding ITP)	木材の出所：州有林及び私有林（私有林のゴム林を除く）
Responsibility: State Forest Department (SFD)	所管：州森林局
*Omitted the criterion writing in this box.	*この欄への基準の記載は省略。



資料・監修：マレーシア木材産業庁

図 4.1.c13 立木へのタグ及び環印表示手続き

【関係書類】

立木へのタグ及び環印の表示に用いる書類は、次の表のとおりである。

表 4.1.c18 立木へのタグ及び環印の表示に用いる書類

Forest Type /Source of Timber 森林区分 /木材の出所	Title of Document 書類名称	Submit /Issuance 提出者または発行元	Recipient /Confirmation 受取人または確認者
PF (excluding ITP) 永久林 (産業用造林を除く)	Tree Tagging and Timber Production Control Book タグ付木材生産管理台帳	Forest Ranger 森林監督官	District Forest Officer (Recipient) 営林署長 (受付) District Forest Office (Confirmation) 営林局 (確認)
	Summary of the tree marked to the licensee to be included in the Forest Harvesting Plan 森林伐採計画に含まれるタグ付した樹木の概要	Forest Ranger 森林監督官	Licensee ライセンス所持者
	List of Protected Trees 保存木一覧表	Forest Ranger (Management) 森林監督官 (作成・管理)	—
	List of Mother /Seed Tree 母樹・採種木一覧表	Forest Ranger (Management) 森林監督官 (作成・管理)	—

資料・監修：マレーシア木材産業庁

⑤木材生産管理

マレーシア木材合法性保証システムでは、木材の生産管理方法を永久林、州有林及び産業用造林以外の私有林と産業用造林に分けて伐採現場、貯木場及び森林検査ステーション別の手順を定めている。木材の生産管理は、州森林局の所管である。

A. 永久林、州有林及び産業用造林以外の私有林での木材生産管理

a. 伐採現場

ライセンス所持者は、伐採した丸太に表示しているタグ又は道路、労働者用キャンプ及び貯木場の建設により伐採された丸太であるかを確認し、丸太を伐採区域から貯木場に運搬する。

森林局の職員は、伐採現場で次の監督業務を行い、伐採作業の状況を営林署に報告する。

- 月例調査を実施し、基盤整備、伐採並びに環境及び森林保護を項目とするモニタリング報告書を作成し、営林署に報告する。
- ライセンス区域における月次伐採状況報告書を作成して営林署に提出するとともに、ライセンス区域の外側で伐採の痕跡がないか確認し、その結果をモニタリング報告書としてとりまとめ、営林署に提出する。

なお、伐採区域で伐採活動が完了したときは、森林局職員が検査を行い、完了報告書を作成して営林署に提出する。

b.貯木場

ライセンス所持者は、貯木場で丸太に分類タグを貼付する。さらに、永久林材には丸太タグを貼付する。森林局職員はこれら丸太へのタグ貼付を確認し、その後、ライセンス所持者は樹木タグ番号・木材生産管理台帳に丸太生産情報を記録し、丸太を森林検査ステーションに輸送する。

【樹木タグ番号・木材生産管理台帳】

樹木タグ番号・木材生産管理台帳は、森林検査ステーションでの木材の合法性確認のために最も重要な台帳である。森林検査ステーションは、伐採前に行われた立木資源調査で定めた許容伐採量に基づき、伐採対象木、母樹及び保存樹に表示したタグの記載内容、伐採対象木の材積及び一本の立木から採取する丸太の本数等の情報をこの台帳により管理している。

森林検査ステーションは、これらの情報と同ステーションに到着した丸太の照合を行い、合法性の確認を行うとともに丸太生産の進行管理を行っている。また、この照合結果を基に課徴金を決定して林産物移動許可証を発行するため、この台帳は木材合法性保証システムの森林部門における運営のキを握っている。

樹木タグ番号・木材生産管理台帳の記載内容は、次により構成している。

- 表紙
- 作成者、検査者、検証者（氏名及び役職、署名、日付）。
- 請負業者及びライセンス保持者情報。
- タグを付けた樹木の概要。
- 樹木へのタグ表示及び木材生産管理に係る基本情報。
- 樹種別タグ表示情報
- 樹種別径級別本数及び推定材積の概要
- 母樹目録
- 保護樹目録
- 森林検査ステーションでの丸太検査結果詳報

A.表紙

表紙には、「樹木タグ番号・木材生産管理台帳」を表題として、永久保存林の名称、コンパートメント番号及びライセンス所持者の名前と住所を表示する。

B.作成者、検査者、検証者（氏名及び役職、署名、日付）

台帳の作成者は森林局職員、検査者は地域森林事務所長とする。

C.請負業者及びライセンス保持者情報

森林局職員は、樹木タグ番号・木材生産管理台帳にライセンス保持者、請負業者の名前及び住所、永久保存林の名称、コンパートメント番号、コンパートメントの面積、森林管理区域の面積、ライセンス対象区域の面積、ライセンス番号、管轄する地域森林事務所名、森林管理区名並びに森林検査ステーション名を記載する。

D.タグを付けた樹木の概要

樹木タグ番号・木材生産管理台帳では、頁別に伐採対象木、母樹、保護樹別に情報を管理する。

森林局職員は、樹木タグ番号・木材生産管理台帳にタグを表示した樹木の、樹種区分別（①Chengal (*Neobalanocarpus heimii*)、樹脂産出樹種（②フタバガキ科、③非フタバガキ科、④非樹脂産出樹種）の本数、合計材積、本数割合及び材積割合を記載する。その他、基本情報として永久保全林の名称、コンパートメント番号、面積、森林管理区名、樹種区分別許容伐採基準値¹³を記載する。

E.タグ表示・木材生産管理に係る基本情報

タグ表示・木材生産管理に係る基本情報により、伐採木の特定に使用した森林局の刻印の番号及び有効なタグの番号を確認できる。

この情報は、伐採木・母樹・保護樹別に樹木タグ番号・木材生産管理台帳の頁を分けて作成する。

¹³ 「〇〇cm以上の木でないと伐採対象としてはならない。」という基準値。

タグ表示・木材生産管理台帳には、伐採木の特定に使用した森林局の刻印の番号、使用したタグの番号（開始番号、最終番号）の他、タグを表示した立木の本数、ha 当たりの立木本数及び材積及び合計材積を樹種区分別に記載する。その他、基本情報として森林地域の名称、森林管理区の名称、永久保全林の名称、コンパートメント番号、森林管理区名及び樹種区分別許容伐採基準値並びにライセンス番号、ライセンス区域面積、ライセンス保持者及び請負業者の名前と住所、ライセンスの有効期間及び担当森林検査ステーション名を記載する。

F. 樹種別タグ表示情報

樹種別タグ表示情報により、タグを表示した立木の樹種別本数及び材積が確認できる。この情報は、伐採対象木、母樹、保護樹別に頁を分けて管理し、これらは樹種区分別表により整理する。

樹種別にタグを表示した樹種のコード、樹種名、本数及び合計材積を記載し、この他に基本情報として、森林地域の名称、永久保全林の名称、コンパートメント番号、森林管理区名及び樹種区分別許容伐採基準値を記載する。

G. 樹種別径級別本数及び材積推定値の概要

台帳には、樹種別に5 cm括約による径級別本数及び合計材積を伐採対象木、母樹、保護樹別に頁を分けて作成する。母樹及び保護樹については、胸高直径 30 cm以上の木を全て台帳に掲載する。

H. 母樹目録

母樹目録により、タグ表示された全ての母樹の個体別タグ番号、所在地及び規格（胸高直径）が確認できる。

母樹目録には、個体別に、タグ番号、樹種名、胸高直径、林班及び小林班の番号を記入する。その他、基本情報として、森林地域の名称、永久保全林の名称、コンパートメント又はサブコンパートメントの番号、面積、樹種区分別許容伐採基準値とともに、タグ表示に係る情報としてタグを表示した樹木の林班及び小林班の総数、タグ表示を行った年月日並びにタグを表示した作業班のチームリーダーの氏名と役職が記載される。

I. 保護樹目録

保護樹目録により、タグを表示した全ての保護樹の個体別タグ番号、所在地及び規格（胸高直径）を確認できる。

記載内容及び方法は、母樹目録と同様である。

J. 森林検査ステーションでの丸太検査結果詳細

この情報により、森林検査ステーションで検証が行われた全ての丸太の樹種、寸法及びタグ番号の照合並びに一本の丸太を玉切して複数の玉を生産したときは、同一伐採木から採取する予定の玉数と、森林ステーションに搬送されてきた丸太の玉数の照合及び検査の実施状況の確認ができる。

丸太検査結果詳細には、タグ表示をした伐採木別に、次の情報を記載する。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| ① 通し番号 | ⑧ 材長 |
| ② 樹種名 | ⑨ 丸太直径 |
| ③ タグ番号 | ⑩ 丸太材積 |
| ④ 胸高直径 | ⑪～⑫ ⑧から⑩の繰返し |
| ⑤ 材積 | ⑬ 同伐採木から採取した合計丸太本数 |
| ⑥ 採取可能な丸太の数（玉数） | ⑭ 同伐採木から採取した合計丸太材積 |
| ⑦ 等級 | ⑮ 備考 |

森林検査ステーションでは、丸太の検査をする前に、上記項目の①から⑦まで（必要に応じて項目⑮を含む）の情報をコンピュータに入力している。このため、①から⑦までの検査は、コンピュータで印刷したシートの情報と現物を照合しながら行い、項目⑧から⑮までの情報は手書きで台帳に記入する。項目①から⑦の事前情報と検査結果に齟齬があったときは、伐採現場を確認した上で正確な情報を記載し、必要に応じて事前情報の修正を行う。



丸太の材長が長い場合、輸送のために丸太を複数の玉に切り分けた場合は、樹木タグ番号に枝番を付ける。この場合は、KDD2019番の丸太を玉切した二番目の玉であることでの表示である。

写真 4.1.c7 枝番を付けた樹木タグ (右)

NUMBER	SPECIES	M3	SAZ 10%	CWEAT
01-2016	MLK 020008	19.28	192.80	541.74 ✓
01-2016	MLK 020009	20.06	200.60	616.47 ✓
01-2016	MLK 020010	17.87	178.70	678.13 ✓
01-2016	MLK 020011	20.83	208.30	1047.98 ✓
01-2016	MLK 020012	18.48	184.80	774.35 ✓
01-2016	MLK 020013	21.14	211.40	1145.75 ✓
BAKI CWEAT = RM 6174.24				
02-2016	MLK 020014	16.94	169.40	582.89 ✓
02-2016	MLK 020015	19.15	191.50	704.05 ✓
02-2016	MLK 020016	18.92	189.20	606.08 ✓
02-2016	MLK 020017	17.91	179.10	580.21 ✓
BAKI CWEAT = RM 2600.51				
BAYAR CWEAT = RM 10,000.00 HGT 02/1				
BAKI CWEAT = RM 15,600.56				
02-2016	MLK 020018	16.01	160.10	505.43 ✓
02-2016	MLK 020019	18.01	180.10	708.91 ✓
02-2016	MLK 020020	18.21	182.10	482.12 ✓
BAKI CWEAT = RM 11,993.85				
02-2016	MLK 020021	20.84	208.40	935.24 ✓
02-2016	MLK 020022	13.82	138.20	206.80 ✓

写真 4.1.c8 供託金管理台帳

c. 森林検査ステーション

伐採した丸太は、森林検査ステーションで森林局の検査を必ず受けなければならない。

森林局職員は、森林検査ステーションに到着した丸太の検査を行う。検査はトラックの荷台上で、丸太タグ番号と樹木タグ番号・木材生産管理台帳との照合、丸太の末口直径及び材長の測定並びに樹種の確認及び記録を行う。森林局職員は、これらの作業結果からライセンス所持者が納付するロイヤリティ及び手数料を積算し、ライセンス所持者に伝達する。

ライセンス所持者は、森林局職員が積算したロイヤリティ及び手数料を供託金又は銀行振込により納付し、森林局職員はライセンス所持者のロイヤリティ及び手数料の納付を確認した上で、丸太の移動に必要な移動許可書を発行¹⁴するとともに、発行した移動許可書の概要を記録する。

なお、ロイヤリティ及び手数料は、あらかじめ森林局に供託金として納付するのが一般的である。森林検査ステーションの森林局職員は、ライセンス所持者の供託金残高を供託金管理台帳により管理している。森林局職員が算出したロイヤリティの額が台帳上の供託金残高を下回っているときは、台帳の残高からロイヤリティの額を差し引いてロイヤリティを徴収する。一方で、台帳の残高が算出したロイヤリティの額を下回るときは、森林局職員はライセンス所持者が供託金を追加納付するまで丸太を森林検査ステーションに留め置く。

移動許可書を受領したライセンス所持者は、丸太に所有者用刻印 (Property Hummer Mark)

¹⁴ 国家林業法第 70 条の規定に基づき発行。

を打刻する。森林局職員は、その後、丸太に歳入済刻印（Revenue Hammer Mark）を打刻するとともに、移動する丸太の樹木タグ及び木材生産管理台帳の詳細情報を記録する。



写真 4.1.c9 課徴金納付済を示す検収印

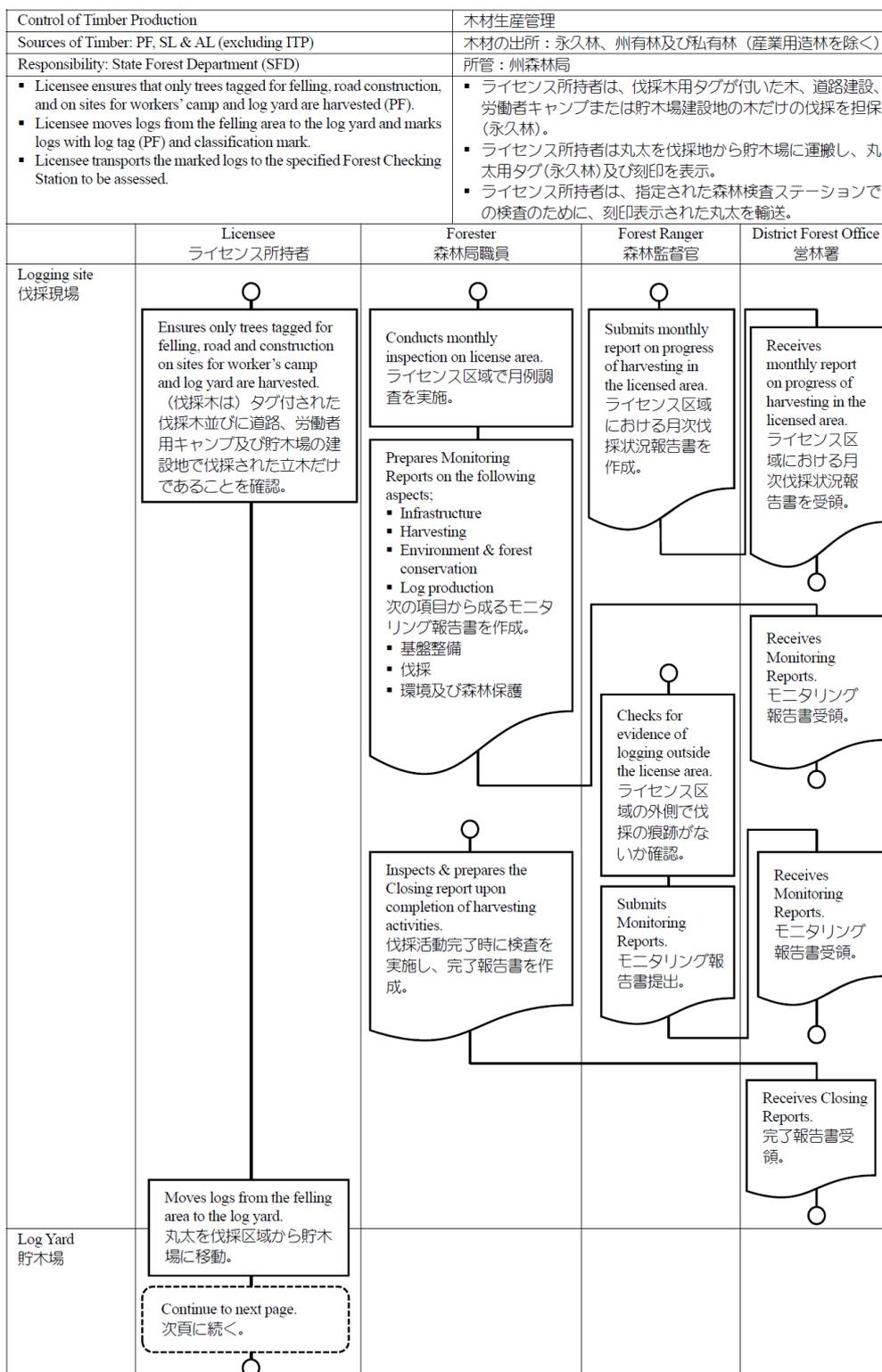


写真 4.1.c10 丸太木口に打刻された検収印

BUTIRAN PENGELUARAN KAYU DI BALAI PEMERIKSAAN HUTAN
(POKOK TERBANGAN)

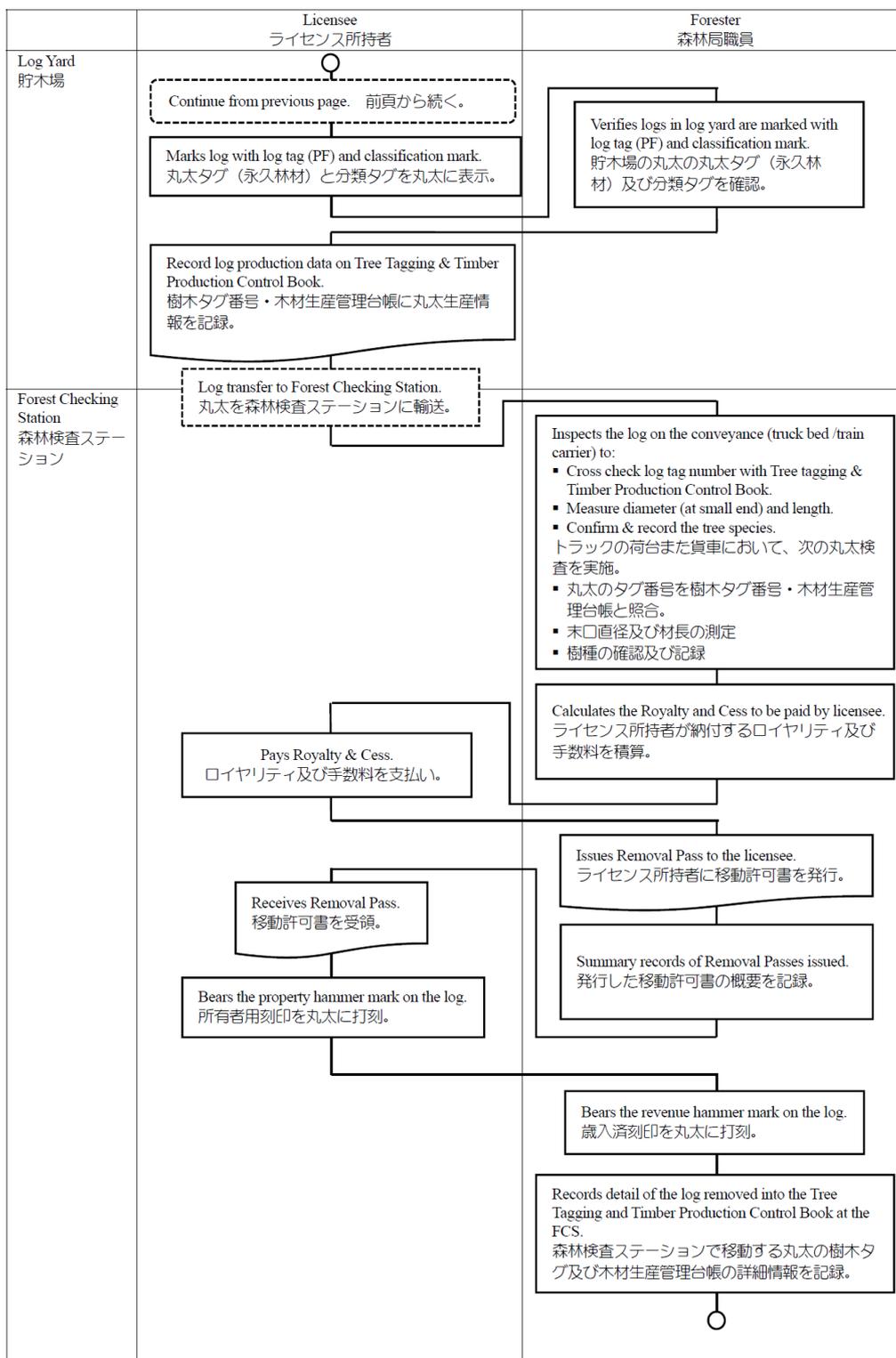
No	Spesies	No Sisi Tag Danda Pokok (4)	Eliometri (cm) (5)	Isipadu Pokok (m ³) (6)	Ang. Bil. Tag (7)	Kualiti Buluh (8)	Kawasan Pengeluaran Kayu																				Catatan (25)
							Total Balok 1				Total Balok 2				Total Balok 3				Total Balok 4				Total Balok 5				
1	2	3	4	5	6	7	Peng. (m) (9)	Dia. (cm) (10)	Isipadu (m ³) (11)	Peng. (m) (12)	Dia. (cm) (13)	Isipadu (m ³) (14)	Peng. (m) (15)	Dia. (cm) (16)	Isipadu (m ³) (17)	Peng. (m) (18)	Dia. (cm) (19)	Isipadu (m ³) (20)	Peng. (m) (21)	Dia. (cm) (22)	Isipadu (m ³) (22)						
74	TULANG BANGS	BU 1001	58	7.38	1	1																					
75	KEDONDONG	BU 1002	64	2.38	4	1	58	54	1.23	70	38	0.73	64	36	0.65												
76	MERANG	BU 1003	69	6.25	3	1																					
77	BEHANGSANG	BU 1004	58	3.69	3	1	72	42	1.66	61	36	0.62	86	38	0.76												
78	BEHANGSANG	BU 1005	70	4.42	5	1	70	51	1.93	55	48	1.00	67	38	0.70												
79	BEHANGSANG	BU 1006	64	4.58	6	1	61	53	1.61	67	48	1.00	67	44	0.73	36	36	0.37									
80	BEHANGSANG	BU 1007	55	1.75	3	1																					
81	BEHANGSANG	BU 1008	50	1.62	3	1																					
82	BEHANGSANG	BU 1009	54	3.55	3	1	64	43	0.73	70	42	1.06	73	41	0.76												
83	BEHANGSANG	BU 1010	59	7.64	2	1																					
84	BEHANGSANG	BU 1011	57	3.25	3	1	68	51	1.23	51	46	0.91															
85	BEHANGSANG	BU 1012	74	5.17	3	1	58	48	1.05				58	46	0.96												
86	BEHANGSANG	BU 1013	27	6.50	5	1																					
87	BEHANGSANG	BU 1014	140	12.45	3	1	55	46	1.23	64	4	0.28	64	38	1.07												
88	BEHANGSANG	BU 1015	59	6.25	3	1	71	48	1.43	64	4	0.28	64	38	1.07												
89	BEHANGSANG	BU 1016	59	12.00	3	1	64	47	1.37	64	36	0.62	73	31	0.57												
90	BEHANGSANG	BU 1017	62	3.36	2	1	68	47	1.07																		
91	BEHANGSANG	BU 1018	62	1.34	2	1	67	46	1.05																		
92	BEHANGSANG	BU 1019	72	8.01	1	1																					
93	BEHANGSANG	BU 1020	58	1.67	2	1																					
94	BEHANGSANG	BU 1021	64	3.41	2	1	55	41	0.73	53	38	0.37	43	28	0.36												
95	BEHANGSANG	BU 1022	60	2.01	4	1																					
96	BEHANGSANG	BU 1023	51	3.40	3	1	77	50	0.70	71	38	0.55															
97	BEHANGSANG	BU 1024	118	11.13	3	1	64	36	0.43	64	4	0.28	70	38	0.79												
98	BEHANGSANG	BU 1025	70	5.57	3	1	64	51	1.21	61	4	0.27	73	38	0.45												
99	BEHANGSANG	BU 1026	56	5.50	4	1																					
100	BEHANGSANG	BU 1027	56	2.24	3	1	61	43	0.89	58	23	0.50															
101	BEHANGSANG	BU 1028	91	10.50	4	1	72	64	2.50	64	41	1.76	58	48	1.08												
102	BEHANGSANG	BU 1029	82	8.02	3	1	67	64	2.24	64	41	1.76	40	61	2.05	58	46	0.96									
103	BEHANGSANG	BU 1030	62	2.14	2	1	75	51	1.07	64	43	0.94															
104	BEHANGSANG	BU 1031	54	2.07	2	1	67	51	1.07	64	43	0.94															
105	BEHANGSANG	BU 1032	52	1.89	2	1	67	51	1.07	64	43	0.94															
106	BEHANGSANG	BU 1033	62	4.24	4	1	55	55	1.43	70	37	1.43	58	41	0.77	52	30	0.87									
107	BEHANGSANG	BU 1034	81	6.62	4	1	64	47	1.49	64	34	1.40	64	46	1.01												
108	BEHANGSANG	BU 1035	29	3.42	4	1	73	57	1.49																		
109	BEHANGSANG	BU 1036	63	4.32	4	1	58	46	0.76	61	41	0.81	67	38	0.76	73	28	0.48									

写真 4.1.c11 森林検査ステーションの樹木タグ番号・木材生産管理台帳



資料・監修：マレーシア木材産業庁

図 4.1.c14 永久林、州有林及び産業用造林以外の私有林での木材生産管理手続き



資料・監修：マレーシア木材産業庁

図 4.1.c14 永久林、州有林及び産業用造林以外の私有林での木材生産管理手続き（続き）

B.産業用造林（永久林、州有林及び私有林）における木材生産管理

a.伐採地

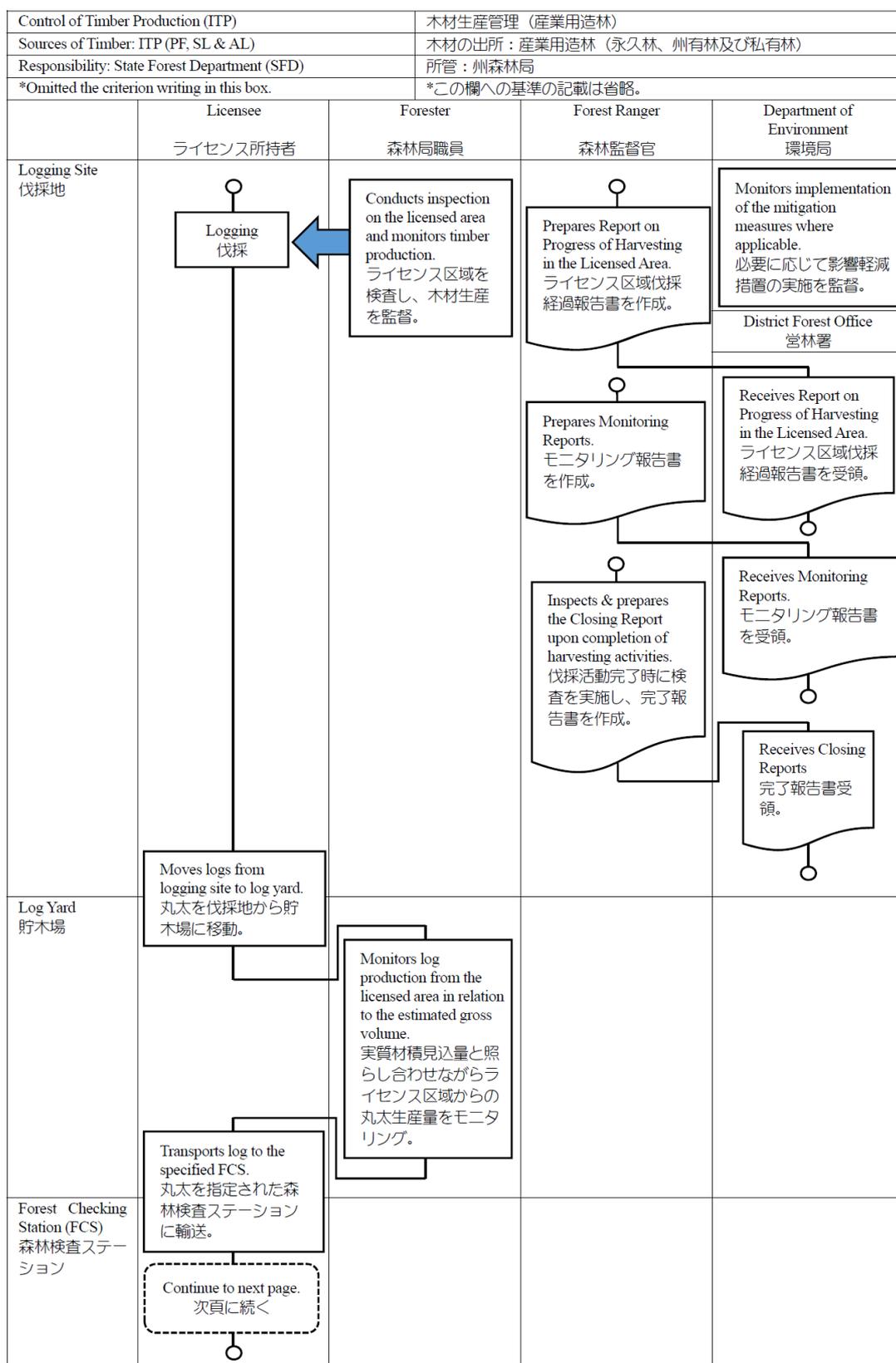
森林局職員は、ライセンス所持者の木材生産を監督する。そして、森林監督官はライセンス区域伐採経過報告書及びモニタリング報告書を作成し、営林署に提出する。さらに森林監督官は、伐採作業が完了したときは、伐採現場の検査を行い、完了報告書を作成して営林署に報告する。

b.貯木場

ライセンス所持者は、伐採した丸太を貯木場に集荷する。森林局職員は、集荷された丸太の実質材積見込量とライセンス区域からの丸太生産量を目視によりモニタリングする。森林局職員によるモニタリングが完了した後、ライセンス所持者は、丸太を森林検査ステーションに輸送する。

c.森林検査ステーション

森林局職員は、森林検査ステーションに丸太が到着すると、これまで使用してきた移動許可書を回収し、トラックの荷台において山積みされた丸太については、ポール計測による材積測定を、山積みされていない丸太については、末口直径及び材長を測定するとともに、樹種を確認してこれら計測結果を記録する。



資料・監修：マレーシア木材産業庁

図 4.1.c15 産業用造林（永久林、州有林及び私有林）における木材生産管理手続き